

警察署協議会会議録

博多臨港警察署協議会

開催年月日時	令和6年2月15日 午後2時00分 から 令和6年2月15日 午後3時10分 まで	
開催場所	福岡県博多臨港警察署	
出席者	警察署協議会	会長以下3名
	公安委員会	高田 聖大 委員
	警察署	署長、副署長、総務課長、会計課長 生活安全刑事課長、地域課長、交通課長 警備課長、事務局 (公安委員会高田聖大委員他2名)
議 事 概 要		
【会長挨拶（要旨）】 ○ 今月8日、福岡県警察署協議会会長連絡会議に出席し、博多臨港警察署協議会の活動報告をさせていただいた。後ほど、会議結果についてはフィードバックをさせていただく。 ○ 本日も警察署協議会の更なる活性化を目的として、公安委員会の高田委員に同席していただいている。出席者各位はいつもどおり、よろしくお願いします。 【署長挨拶（要旨）】 ○ 本日は荒天により足元の悪い中、お集りいただき、感謝を申し上げます。 ○ 今年に入り、県下、非違事案が連続しているが、我々の仕事の責任や重大性に対して、改めて思いを強くしている。 ○ 警察署協議会は、委員各位から忌憚の無い意見等をいただく諮問機関であるが、先日開催された会長連絡会議では、警察署協議会が行った防犯活動等について報告していただいた。 ○ 本日は、警察署協議会会長連絡会議の結果報告、令和5年中の治安情勢や活動状況、令和6年の福岡県警察運営指針等について報告予定である。 ○ 報告事項等に関して、いつも通り忌憚の無い意見をお願いします。 【議事等】 1 福岡県警察署協議会会長連絡会議の結果について (1) 粕屋警察署協議会の活動報告について - ア 交通環境の整備に関する要望活動について - イ 交通安全教育における資機材体験について		

様式第3号（第5、第6の1、第6の2関係）（その2）

議 事 概 要

- (2) 博多臨港警察署協議会の活動報告について
 - ア 警察と協働した各種犯罪抑止対策活動について
 - イ 警察と協働した少年補導・健全育成活動について
- (3) 直方警察署協議会の活動報告について
 - ア 不法投棄・飲酒運転対策に関する要望活動について
 - イ その他の活動
- 2 令和5年中の治安情勢・活動状況について
生活安全刑事課長、地域課長、交通課長、警備課長のそれぞれから、当署における令和5年中の治安情勢・活動状況について説明がなされた。
- 3 令和6年福岡県警察運営指針について
署長及び各課長から、令和6年の福岡県警察運営指針について説明がなされた。

【質疑応答】

- 委員から、「児童虐待関連のニュースを見る度に憤りを感じるが、児童虐待については、怪しいとは思っていても、なかなか警察等に通報しづらいと感じる。どのように考えたら良いだろうか」旨、質疑があり、署長が「怪しいと思ったら、匿名でも構わないので、まずは躊躇せず通報をして欲しい」と回答した。
- 委員から、「道路上でのスケボー遊びや、それに伴う迷惑行為対応に苦慮している現状がある。110番通報はしても良いものなのか。」との質疑があり、地域課長が「110番通報をしていただき、迷惑行為が事実であれば、対応については現場で警察官が状況に応じ判断する」旨回答した。
- 委員から、「博多臨港警察署が受理する110番通報等に特性等はあるか」との質疑があり、地域課長が「件数は多くないが、割合としては交通事故や労働災害の通報が多い」旨、回答した。
- 委員から、「自転車乗車時にはヘルメットを着用するようになったが、福岡県での着用率は低いと聞く。着用は努力義務という認識で良いか」旨、質疑があり、交通課長が「昨年4月から全ての自転車利用者に乗車用ヘルメットの着用が努力義務化された」、「電動キックボードの乗車用ヘルメット着用も努力義務だが、これらの福岡県における着用率は全国と比較して低い旨、報道もされており、交通安全のため、着用率上昇に向けて広報啓発活動を推進しているが、今後もより一層、力を入れていきたい」旨、回答した。

【公安委員総括】

高田委員から、「博多臨港警察署は他の警察署と違い、『管内の夜間居住人口が少ない』、『管内住民だけでなく、博多港といった日本の入口の安全安心を守って

様式第3号（第5、第6の1、第6の2関係）（その2）

議 事 概 要

いる』といった特色がある。」

「他の警察署協議会では、警察に対する要望や提言等を行うことが比較的多く感じるが、博多臨港警察署は、協議会委員が3名しかいないにも関わらず、警察と協議会の「協力」という形が前面に出ており、大変心強く、頼もしさを感じる。

今後も大型クルーズ船や大型イベントの対策等、大変だと思うが、この「協力」を良き伝統として続けていただきたい。

【閉会】